



平成 29 年 12 月 15 日

各 位

上場会社名 株式会社ロイヤルホテル
 代 表 者 代表取締役社長 蔭山 秀一
 (コード番号 9713 東証第2部)
 問合せ先 執行役員財務チーム長 坊傳 康真
 (TEL 06-6448-1121)

連結子会社への固定資産譲渡及び特別損失(個別)計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 12 月 15 日開催の取締役会におきまして、当社保有の固定資産の一部を連結子会社であります株式会社リーガロイヤルホテル東京(東京都新宿区、以下、「RRH 東京」といいます。)に譲渡(以下、「本譲渡」といいます。)することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本譲渡に伴い、個別決算上は特別損失を計上することとなりますので併せてお知らせいたします。なお、本譲渡が、平成 30 年 3 月期連結業績に与える影響はございません。

記

1. 譲渡の理由

当社グループでは、平成 27 年 11 月 13 日付で公表のとおり、当社のリーガロイヤルホテル東京に関する事業を会社分割し、新たに設立した RRH 東京に承継することで、迅速な意思決定を行い経営の効率化、収益体質の強化を図ってまいりました。本譲渡は、当社が保有するリーガロイヤルホテル東京運営に係る固定資産を譲渡することで、経営と資産を一体化し、更なる収益体質の強化を進めていくものでございます。

2. 譲渡資産の内容

| 資産の内容及び所在地 | 帳簿価額(※1) | 譲渡価額(※2)(※3) | 現況 |
|-------------------------------|-----------|--------------|--------------------|
| 建物附属設備等 東京都新宿区戸塚町1丁目104-19 | 3,520 百万円 | 440 百万円 | リーガロイヤルホテル東京の内装資産等 |

(※1)平成 29 年 11 月末日現在の帳簿価額であります。

(※2)譲渡価額については、第三者による査定価格に基づいております。

(※3)個別決算における譲渡損は、譲渡価額 440 百万円から帳簿価額 3,520 百万円を控除した約 3,080 百万円となる見込みであります。

3. 譲渡先である連結子会社の概要

| | | |
|------------------|-------------------------|--|
| (1) 商号 | 株式会社リーガロイヤルホテル東京 | |
| (2) 事業内容 | ホテル事業 | |
| (3) 設立年月日 | 平成 28 年 2 月 1 日 | |
| (4) 本店所在地 | 東京都新宿区戸塚町1丁目104 番地 19 | |
| (5) 代表者 | 代表取締役社長 植田 文一 | |
| (6) 資本金 | 10 百万円(平成 29 年 3 月末) | |
| (7) 純資産 | △333 百万円(平成 29 年 3 月末) | |
| (8) 総資産 | 9,062 百万円(平成 29 年 3 月末) | |
| (9) 大株主及び持株比率 | 株式会社ロイヤルホテル 100% | |
| (10) 当社と当該会社との関係 | 資本関係 | 当社は当該子会社の発行済株式総数の 100%を保有しております。 |
| | 人的関係 | 当社の取締役 1 名、監査役 1 名が当該子会社の取締役、監査役を兼務しております。 |

| | | |
|--|-------------|---|
| | 取引関係 | 当社は当該子会社に資金の貸付、資産の貸貸をし、当社は当該子会社から資金を借入れております。 |
| | 関係当事者への該当状況 | 当該子会社は、当社の連結子会社に該当します。 |

4. 譲渡の日程

| | |
|------------------------|--------|
| 平成 29 年 12 月 15 日 | 取締役会決議 |
| 平成 29 年 12 月 18 日 (予定) | 契約締結 |
| 平成 29 年 12 月 18 日 (予定) | 物件引渡 |

5. 特別損失(個別)の計上

本譲渡に伴い、当社の平成 30 年 3 月期個別決算におきまして固定資産売却損約 3,080 百万円を特別損失に計上する予定です。なお、当該固定資産については、連結決算上は全額減損処理済みのため、本譲渡が平成 30 年 3 月期連結業績に与える影響はございません。

また、RRH 東京では当該固定資産取得に伴う減損処理により利益剰余金の減少が見込まれるため、当社では約 440 百万円の貸倒引当金繰入額を特別損失として計上する予定です。なお、RRH 東京の減損処理に伴う特別損失は個別決算のみで計上されるものであり、連結決算におきましては相殺消去されるため、平成 30 年 3 月期連結業績に与える影響はございません。

6. 今後の見通し

本譲渡に伴い、当社個別決算において上記特別損失が発生する予定ではありますが、平成 30 年 3 月期連結業績に与える影響はございません。

(参考) 当期連結業績予測(平成 29 年 5 月 12 日公表分)及び前期連結実績

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|----------------------------|------------|-----------|-----------|-----------------|
| 当期連結業績予想 (平成 30 年 3 月期) | 41,300 百万円 | 2,350 百万円 | 2,000 百万円 | 1,450 百万円 |
| 前期連結実績 (平成 29 年 3 月期) | 41,125 百万円 | 2,303 百万円 | 1,818 百万円 | 2,725 百万円 |

以 上